

表敬訪問 福島ファイヤーボンズがシーズン終了を報告

6月2日、男子プロバスケットボールチーム「福島ファイヤーボンズ」の宮田代表、森山ヘッドコーチ、鈴木選手の3人が市役所を訪れ、市長に2019-20シーズン終了の報告と来季の飛躍、田村市とのさらなる連携について、抱負を述べました。

また、選手たちのサイン入りボールと、鈴木選手が着用していたユニフォーム・ウォームアップスーツを寄贈いただきました。ユニフォームなどは、市役所本庁舎の2階ロビーに展示しています。

市は福島ファイヤーボンズを運営する福島スポーツエンタテインメント株式会社とパートナーシップ連携協定を締結しています。がんばれ！GOGO ボンズ！！



▲左から、鈴木選手、森山HC、右端 宮田代表

安全祈願 鍾乳洞入洞者の安全を祈願

6月1日、あぶくま洞に隣接する阿武隈神社で安全祈願祭が行われました。

菅谷神社の宮司に祝詞を上げていただき、あぶくま洞や入水鍾乳洞を訪れる観光客の安全を祈願しました。



包括連携協定 福島県商工信用組合、第一勧業信用組合と連携協定を締結

5月28日、市と福島県商工信用組合（本店：郡山市）、第一勧業信用組合（本店：東京都新宿区）は、地域創生における三者間での包括連携協定に関する協定を締結しました。

協定では、相互に連携・協力し、共に行う事業の相互利用促進・販路の拡大、雇用創出による地域社会の発展に寄与することを確認しました。

今後、経営者間の交流やビジネスマッチング、田村市特産品や観光情報の東京での発信、移住・定住促進や企業誘致活動、ふるさと納税の広報などの協力を行っていく予定です。



寄付 春風館スポーツ少年団（剣道）から寄付をいただきました

5月21日、春風館スポーツ少年団から寄付をいただきました。

この日、石井勝義館長、久保田貞徳団長をはじめ、スポーツ少年団の子どもたち10人が市役所を訪れ、寄付金を市長へ手渡しました。

いただいた寄付金は、新型コロナウイルス感染症対策に活用させていただきます。



▲左から、久保田団長、市長、石井館長、渡辺キャプテン、志田保護者会長



▲春風館スポーツ少年団の皆さん

叙勲 宗像公一さん、故・三瓶利野さんが受章

船引町の宗像公一さんが令和2年春の叙勲「旭日小綬章」を、大越町の故・三瓶利野さんが死亡叙勲「旭日単光章」を受章されました。

伝達式は6月16日に市役所で行われ、宗像さんと、三瓶さんの妻ケイ子さんへ、県中地方振興局の小柴局長から勲章と勲記が手渡され、本田市長が立ち会いました。

【宗像公一さん】

宗像さんは、昭和62年12月に船引町議会議員に初当選以来、9期30年の長きにわたり活躍され、田村市議会議長や、東北市議会議長会理事などを歴任し、地方自治の振興と発展に貢献した功績が認められました。

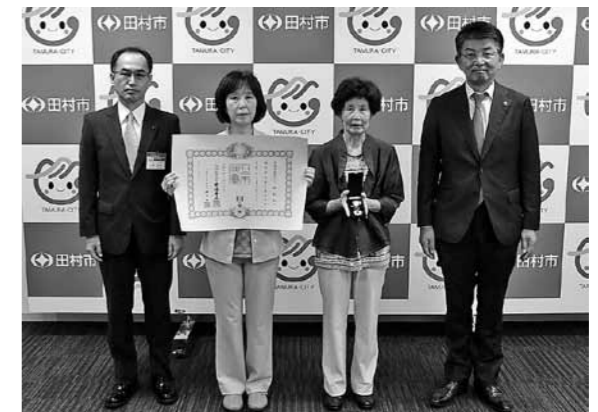
【三瓶利野さん】

三瓶さんは、平成7年4月に大越町議会議員に初当選以来、3期11年の長きにわたり活躍され、大越町議会副議長、大越町議会議長、合併後の初代田村市議会議長を歴任し、地方自治の振興と発展に貢献した功績が認められました。

受章おめでとうございます！



▲宗像公一さん（中央）



▲三瓶ケイ子さん（右から2人目）

表彰・感謝状 福島地方法務局から表彰・感謝状

6月15日、市役所で、福島地方法務局から人権擁護委員としての長年にわたる地域への貢献・功績に対し、表彰状の授与および感謝状の贈呈が行われました。

- ・全国人権擁護委員連合会長表彰 白石恵美子さん（前左）
- ・仙台法務局長感謝状 石井裕美子さん（前右）
- ・福島地方法務局長感謝状 橋本道春さん（後中）
- ・福島県人権擁護委員連合会長表彰 會田慶吾さん（後右）、猪狩誠さん（後左）



寄贈 都路小・緑小にボルダリング設備を寄贈

NTTドコモグループ「東北応援社員募金」から都路小、緑小へボルダリング設備を寄贈いただきました。

6月10日、NTTドコモCS東北 熊谷謙 福島支店長が市役所を訪れ、市長へ目録を手渡しました。両小学校の児童から預かった感謝のメッセージを教育長が御礼として手渡しました。

※今月号の表紙は寄贈いただいたボルダリングを楽しんでいる様子です。（緑小学校）

